

# 議会だより

64 のとちょう

2021. 5. 1

3月定例会議	2-4
一般質問	5-11
議案をチェック	12-13
委員会レポート	14-16
主な議会活動	17
まちかどインタビュー	
編集後記	18



矢を放ち  
豊作を願う



# ることから『骨格予算』を編成

業を中心とした予算を計上。

「骨格予算」とは？

本来、予算はその年度のすべての歳入、歳出で編成されるものです。しかし、町長選挙が行われ、新町長となることが確実となり、新年度は、政策的な判断ができてくいため、義務的経費や継続的事業を中心に計上し、政策的な新規事業は計上せず編成せざるをえません。このような形で作成される予算を骨格予算といいます。

**一般会計予算額 131億3900万円**

前年度比 ▲20億6300万円 (▲13.6%)

**特別会計予算額 53億7396万円**

※国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険特別会計

前年度比 ▲1億298万円 (▲1.9%)

**企業会計予算額 58億1721万円**

※水道事業、下水道事業、病院事業会計

前年度比 ▲8億5383万円 (▲12.8%)

一般・特別・企業会計を合わせた

**予算規模総額 243億3017万円**

前年度比 ▲30億1981万円 (▲11.0%)

令和3年第2回能登町議会3月定例会議を3月5日から12日にかけて開催し、専決処分の報告2件、町長提出議案33件が提出された。  
専決処分の報告は共に損害賠償の額を定めることについて、議案は令和3年度当初予算、令和2年度補正予算のほか、条例改正や請負契約の締結の変更について、提出され各常任委員会で審査し全議案を可決した。  
11日には7人の議員が町政全般について一般質問を行った。

# 町長選挙により新町長とな

持木町政にとって最後の定例会議。

新町長の政策的な新規事業は計上せず、義務的経費や継続的な事

## 令和3年度主要事業

### 「関係人口創出事業」

令和2年度にワーケーションにおける都市部のニーズ調査を実施。

令和3年度は、情報発信、モニターツアー、体験プログラム作成等を行う。

総務省の企業人材派遣制度（地域活性化起業人）による人材を受け入れるほか、財源には「企業版ふるさと納税」を活用する。

### ①自然環境との絆を大切にしたまちづくり

- ・遊休施設解体（4365万円）R3.3に廃止する老人福祉施設「山せみ荘」の解体

### ②誰もが住みよいく感じる地域が一体となったまちづくり

#### ●防災減災対策の強化

- ・耐震性貯水槽整備事業（2040万千円）2地区
- ・緊急浚渫推進事業、緊急自然災害防止対策事業（929万円）  
浚渫（10河川）と護岸改良（13河川）（測量のみ予算計上）

#### ●能登自動車学校存続支援事業

- ・設備更新等に係る補助（1000万円）、高齢者講習助成（324万円）

### ③地域の魅力を生かしたしごとづくり

#### ●創業・継承支援事業（1583万8千円）

- ・町内での創業や事業継承を支援（開業初年度最大300万円）。  
実績により予算を大幅に増額

### ④健康で心に豊かさを持てる人づくり

#### ●予防接種事業（4421万円）

- ・1歳から18歳、65歳以上のインフルエンザ予防接種自己負担を  
1,200円→1,000円

※R2はコロナ対応により無料。新型コロナウイルスワクチン関係は補正対応予定



## 令和3年度主要事業

- **保育所空調改修（2960万1千円）**
  - ・ 鶺川保育所、柳田保育所の空調改修（ウイルス対応）
- **保育所ICTシステム（91万1千円）**
  - ・ R2補正で導入したシステム使用料。保護者との連絡（欠席連絡・連絡帳）や業務管理などをタブレットで行い、保育の質向上と効率化を図る

## ⑤地域を通して共に学び、まちの未来を担う人づくり

- **GIGAスクール推進事業（1831万1千円）**
  - ・ 一人一台整備されたタブレットPC活用のため、ICT支援員やシステム使用料等を計上
- **能登高等学校魅力化事業（5210万5千円）**
  - ・ 地域留学事業（全国から応募した高校2年生が1年間能登高校へ留学3人分）
  - ・ 「まちなか鳳雛塾（公営塾）」運営
  - ・ 能登高校支援事業（制服・通学・部活動補助、給付型奨学金、国立大学入学一時金等）
- **全国高校総体ソフトテニス競技大会（2633万2千円）**
  - 7月28日～31日に男子大会を藤波運動公園で開催  
能登町での開催は36年ぶり
- **全日本学生ソフトテニス選手権（650万円）**
  - ・ 8月6日～12日に男子大会を藤波運動公園他で開催



## ⑥地域の絆を深め、住み続けたいまちづくり

- **定住促進事業における新たな取り組み**
  - ・ 民間資金を活用して町内の空き店舗を改修。移住促進、関係人口創出の新たな拠点を整備
  - ・ 移住相談、情報発信、コワーキングスペース、人材登録制度の創設等を行う

## ■その他事業

- **奥能登クリーン組合負担金（10億3563万円）**
  - ・ 新ごみ焼却施設（R5稼働開始予定）整備に係る負担金7億3318万8千円



## (参考) 当初予算で計上したコロナ対応予算

- ・ 学校や公共施設の衛生用品等（306万9千円）
  - ・ スクールサポートスタッフの全校配置（1379万1千円）校内消毒作業など教員業務のサポート
- ※新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金事業（R2年度国3次補正の本省繰越分）は6月補正で対応予定

## 1月会議

令和3年1月28日に『令和3年第1回能登町議会1月会議』を開会し、専決処分の報告2件、町長提出議案5件が提出され、原案のとおり可決した。



# いっぱん質問

議員が、町の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政への批判などを執行者に直接質問することです。

## 3月定例会議の一般質問（11日）



吉田 義法 議員

### 問 選挙公報発行など情報公開を図れ

### 答 選挙管理委員会からの提案で検討

町域が広範囲のため立候補者の政策や主張が伝わりにくい。また、選挙権年齢を18歳に引き下げる公職選挙法の改正が行われたことなどから有権者が候補者の政策を公平に比較し投票が行われる環境を整えるべきだ。

①町長・町議会議員選挙で公費負担している主な経費は、

また、今回の町長選挙より負担することになった経費はあるか。

②能登町投票区再編計画には町長・町議会議員選挙の際、選挙公報の発行を検討するところが結果は。また、なぜ発行できていないのか。

③町有線テレビで政見放送や候補者の情報掲載はできないか。

#### 答 町長

①選挙運動用通常ハガキや差出しに係る費用で町議選では800枚、町長選では2,500枚までが公費負担となっている。今回の町長選挙からは選挙運動用自動車、ビラ、ポスターに係る経費が公費負担となった。

②市町村の議会議員や首長選挙では条例で定めることにより選挙公報を発行できる。選挙管理委員会で検討したが結論が出ていない。

③町有線テレビであつても市町村の議員や首長選挙で政見放送をすることは公職選挙法で認められていないが、選挙に関する放送は認められている。候補者の情報を公平、公正に扱わなければならない。選挙管理委員会から提案があれば検討する。

### 問 初任者研修を充実させよ

### 答 大切に育成し組織力向上を図る

問

人材育成は個人の能力向上のみならず全体の組織力を上げることにつながる。早期育成による戦力化と計画的な中長期育成が必要だ。

①過去5年の新規採用者の職種内訳並びに離職者数は。全国と比較した離職率は。離職理由は。

②初任者研修の日数や内容。

③採用当初に限らず条件付採用期間内に定期的な研修やケアを行い不安感や孤立感の解消を図るべきだ。

#### 答 町長

①過去5年の新規採用者は行政事務23名、学芸員2名、保健師2名、保育士8名、技能労務職6名の計41名。離職者は5名で離職率は12.2%。全国の離職率は公表されていない。離職理由はいずれも自己都合。

③条件付き採用期間中、そして正式採用後もコミュニケーションを取りケアを図り大切に育成し組織力の向上を図る。

#### 答 総務課長

②初任者研修は2つあり県が主催する研修は4日間の日程で、公務員倫理や接遇などで社会人としてのマナーを身につける内容。もう一つは町が主催する研修で財政状況や服務規律など実務に関する内容。



初任者研修風景



馬場 等 議員

問 学校防災の水準を問う

答 求められる水準を達成

問 東日本大震災で児童74人、教職員10人が犠牲となった大川小の津波避難訴訟判決を機に強化された学校防災基準に、能登町の小中学校はその水準を達成しているか

答 教員・教育委員会事務局長  
 当町においては、地震、津波、土砂災害、河川氾濫による水害など地域防災計画で定める災害を想定し、それぞれの学校がすでに計画を策定し、児童生徒の安全を確保するため、毎年度見直しの更新を行っている。総合的に判断して、求められる水準を達成している。

問 防災会議に女性委員を配置せよ

答 関係機関と協力し選任したい



東日本大震災被災地 (イメージ)

問 東日本大震災では、着替えや授乳の場所がないなど、女性への配慮に欠けた避難所があった。地域防災計画を作成する防災会議では、女性委員は必要だと思う。国は2020年の目標として、女性委員の比率を30%と掲げていたが、当町では一人もいない。どうしてか

答 町長  
 防災会議の構成委員である関係団体の長に、女性がいらないのが主な理由だと思う。  
 当町としても、避難所での女性の視点が重要だと思っている。国は市町

村防災会議の委員に占める女性の割合を2025年目標として、登用されていない組織数を0へ、早期の目標で15%、さらに30%を目指すとしている。

問 その他質問  
 避難所の情報環境整備の進捗は

答 町長  
 今年度中に22カ所の整備が終了  
 指定避難所42カ所の内、今年度末までには小木地区を含め22カ所の整備が完了する予定である。残る20カ所はすべて能都地区であり、令和3年度において整備する計画である。

避難所に段ボールベッドを  
 新型コロナウイルス感染症の対策のためには、床に毛布等を敷いただけでは、感染防止にはならない。せめて、指定避難所においては全員分の段ボールベッドを用意すべきだと思うがどうか。

答 町長  
 段ボールベッドの備蓄予定は無い  
 段ボールベッドは備蓄しないが、長期の避難生活をする場合には必要となることも想定している。その際には、当町は支援協力に関する協定を締結している民間会社より、迅速に段ボールベッドが供給できる体制を取っている。



田端 雄市 議員

## 問 コロナワクチン接種体制を問う

### 答 接種率の目標は70%を目指す

**問** ① 先行接種の実例では、予診票の作成に時間がかかっている。かかりつけ医ならば、既往症を知るところでありスムーズにいく。町外のかかりつけ医の場合、医療機関との情報のやり取りはできないか。  
② 基礎疾患のある方を町は把握しているのか。どのように接種順位を案内するのか。  
③ 高齢者施設入所者の本人確認をどうするのか。職員の負担軽減を考慮して対応せよ。

④ 接種率の目標は？集団免疫の実現を図るためには、65%〜70%と言われている。  
⑤ コールセンターは丁寧な対応してほしい。

**答 町長** ① 町外医療機関との連携は、難しい。  
② 基礎疾患のある方を町は把握していない。自己申告制であり、該当するかを確認する必要がある。  
③ 通常の予防接種と同じ考え方でする。  
④ 目標は、70%以上を目指す。  
⑤ 事前研修で、丁寧な対応に努力する。

#### ワクチンの有効性と安全性の確認

- ① 2月24日現在、世界では、80を超える国と地域で、2億回以上の接種が行われ、安全性の評価が定着。
- ② 日本の現状は、海外メーカーとの契約で、1億5700万人分のワクチンを確保。医療従事者の接種希望者も増加し、安心を与える兆候。
- ③ コロナ発症予防効果は、95%と予想され、極めて高い有効性が評価。
- ④ ワクチンの副反応は、100万回に5回程度の報告であり、さらに万一の場合、予防接種法の改正により、医療等の給付がなされる。

(厚生労働省ホームページより抜粋)

## 問 接種率を上げる努力を

### 答 接種率の向上を図りたい

**問** 接種者にインセンティブとして商品券の発行を。また、行政と医療のトップが接種勧奨の声を上げたらどうか。

**答 町長** 商品券の発行は考えていない。  
**答 副町長** 広報紙やホームページでの周知、有線放送での特別番組で、町長、宇出津病院院長の出演により、接種率の向上を図りたい。



ワクチン接種 (イメージ)





河田 信彰 議員

## 問 持木町政を振り返ってみて

### 答 能登町最初の町長で感慨深い

答 町長

全く行政経験がない中で、16年間、町政を担当できたことは、議員、関係者の皆様、そして何よりも町民の方々のご理解、ご協力のおかげであり、職員のおかげだとも思っている。

43歳のとき、歯科医から異業種と知りながらも能登町町長の仕事に就いた。行政用語も分からず懸命に取り組み、あらゆる手を尽くして、できることは何でもやるという強い気持ちの下、取り組んできた。

平成17年3月に能登町

初代町長に就任させていただき、重要課題のひとつは新庁舎の建設であった。昨年の1月から業務開始を行い「ひとが集い、憩い、交流する、これからの能登町の活性化に大きく寄与する庁舎」に一歩一歩近づいていると感じている。

喫緊の課題は、新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備である。新たな生活様式が当たり前となり、いまだに収束の兆しが見えない状況において、住民生活にも多大な影響が出ている。円滑なワクチン接種の体制整備が住民福祉の向上、地域経済の回復に不可欠であり、重要な課題であると考えている。

国が制定した、まち・ひと・しごと創生法に基づき、地方創生及び一億総活躍社会の実現に向けて動き出しているが、町民が快適で安心して過ごすことができるよう、まちづくりを推進していくことが重要であり、次の

方にバトンを渡すことが申し訳ない気持ちでもある。

町の第2次総合計画も策定後5年が経過し新町長の特徴を反映した新たな政策立案も大きな課題である。町長の役割の一つは、判断、決定、その決定に責任を取ることであり、限られた財源を有効に活用し持続可能なまちづくりを常に責任感と緊張感を持って進め、ポストコロナ時代を見据え、これまでとは異なった視点での行政運営を行っていただきたい。



町政を振り返り思いを語る持木町長

## 問 副町長の町政への思いは

### 答 今日の能登町の礎を築いたのでは

答 副町長

2年11か月、持木町長の下、多岐にわたる課題に取り組んできたが、多くの関係者のご協力があったおかげだと思う。

就任当時は、融和と一体化を図ることを重点課題として位置づけられ、各種事業、施策が形となっていて、何ができるかを町長と共に職員と考え、時代に合った事業の推進手法をつくっていったことは、私にとっても貴重な経験である。

持木町長においては、町村合併後の町内融和や組織運営、インフラ整備など、これまで培われた力量を発揮され、今日の能登町の礎を築いていただいた。退任後も町政に助言をいただき、健康に留意されますことを祈ります。



登壇し答弁する下野副町長





鍛冶谷 眞一 議員

**問 出資会社取締役の進退を示せ**

**答** しかるべき時に役員会に諮る

**問**

町長は株式会社能登町ふれあい公社、及び有限会社のとクリーンサービスの代表取締役として登記されている。また、副町長は有限会社のとクリーンサービスの監査役に就いている。この度町長は能登町長を退任されるが、取締役の去就、進退をどのように考えているかを示せ。またそれぞれの会社の課題や夢についても聞きたい。尚、念の

ため報酬等はあったのかについても明らかにせよ。

**答 町長**

2社の去就、進退については代表取締役は町長の充て職ではないのでしかるべきときに役員会に諮るなどしたい。課題、夢については雇用の創出、地場産業の発展、交流人口の拡大の中心として発展させなければならぬと考えている。

**答 副町長**

報酬としては能登町ふれあい公社は無報酬。のとクリーンサービスでは年俸150万である。副町長の充て職による就任ではないので現段階では進退について考えていない。報酬はのとクリーンサービスで年俸18万である。

**問 庁舎建設の整備費総額を示せ**

**答 3庁舎の総額は約50億円**



能登町役場



内浦総合支所



柳田総合支所

**問**

行政庁舎の建設が一応完了した。財投効果をはかる起点に立つこの時点で、最低限の資料として整備事業費の全体総額を確認したい。併せて工期、財源についても明示せよ。

**答 町長**

用地買収や移転補償、設計及び建物、外構、駐車場整備工事など関連する諸費用を含めて総事業費は  
①能登町新統合庁舎で36億4237万2千円。これに第二成都橋に1億3996万6千円を要した。

②柳田総合支所は3億5339万4千円である。  
③内浦総合支所については8億8503万1千円となっている。  
総合計50億2076万3千円である。

**答 総務課長**

工期については平成27年から令和2年にかけて概ね完了しており現在順調に共用している。財源に関しては合併特例債、緊急防災・減災事業債、過疎債の起債合計が46億2100万円、庁舎建設基金が3億4490万円、一般財源等で5486万3千円である。



向峠 茂人 議員

## 問 祝日に国旗掲揚を

## 答 個人の判断に委ねる

**問 町長**  
 国旗掲揚の考え方は、  
 当町では従来から式典の  
 ほか、各種行事には国歌  
 の斉唱と国旗の掲揚を行  
 っているところである。  
 国旗の掲揚は国民の一体  
 感を醸成するものであり、  
 祝日には国民全員が祝い  
 感謝し記念する気持ちで  
 表すために掲げられるも  
 のである。

**問**  
**答 町長**  
 国旗掲揚に対しての考  
 えは

**問**  
**答 町長**  
 国旗の掲揚については、  
 平成11年の内閣総理大臣  
 の談話として、法制化に  
 より義務を課すものでは  
 ないとの考えが示されて  
 いることから、強制をす  
 ることはできない。あく  
 までも個人の判断に委ね  
 る部分が大きいものと思  
 っている。

**問**  
**答 町長**  
 当町においても祝日に  
 は国旗を掲揚している家  
 庭を見かけることはある  
 が、全ての家庭が掲揚し  
 ている状況ではないこと  
 は承知している。

**問**  
**答 町長**  
 掲揚率の低下をどう考  
 えるか

**問**  
**答 町長**  
 国旗掲揚の意義は  
 国家の象徴である国旗、  
 そして国民の祝日につい  
 て、一人一人が正しく理  
 解を深め、敬意を表す気  
 持ちを育むことであると  
 考えている。  
 この質問を契機として、  
 町民の皆様には国民の祝  
 日に対し改めて考え、そ  
 して感謝し、お祝いして  
 いただくともに敬意を表  
 すために国旗の掲揚にご  
 協力いただければと思っ  
 ている。



玄関先に掲揚されている国旗（イメージ）





志幸 松栄 議員

## 問 4期16年における町政の評価は

### 答 全身全霊取り組んだ

**問** 旧能都町時代から合併後の能登町4期16年の長きにわたり、かじ取りをした町政の努力と評価の思いを聞かせてほしい。

**答 町長**

過去を振り返れば、新町での重要課題としては新庁舎の建設、さらに、合併後旧3町村の融和を図るための、大運動会の開催等、地域社会を中心とした一体的なまちづくりを推進した。

①防災面では大地震を教訓とし、防災士の育成など防災力の向上。



盛大に開催された能登町民大運動会

②教育面では能登高校の存続支援や、金沢大学の海洋水産研究施設の誘致、そして、小中学校の海洋教育や防災教育に努めた。

③福祉面においては、保育料の保護者負担の軽減などの子育て支援、また、高齢者や障がい者の福祉サービスの充実などを図ってきた。

まだまだやり残したことがあるかと思うが皆様のご協力のもと、全身全霊取り組んでこれたと考えている。

## 問 次期町政に残された重要課題は

### 答 社会環境急変に応じた政策立案を

**問** 次の時代への、町政に残された重要な課題等について問う。

**答 町長**

喫緊の課題としては新型コロナウイルススワクチン接種の体制整備、また、第2期能登町創生総合戦略を踏まえた政策や事業についての実施、実現、第2次総合計画の推進など、社会環境が急変している中、新町長の特色を反映した新たな政策立案も大きな課題と認識している。

最後に、この4期16年間を一心不乱、そして、全力で駆け抜けてきた。これまでのご支援、ご協力に対し心から感謝申し上げます、16年間の町政に対してご協力いただいたことを重ねて感謝申し上げます。



新庁舎開庁式



## 議案をチェック

### 3月定例会議の議案質疑

問 向峠 茂人議員

婚活支援事業に130万円予算化されているが、今までの実績と予算内容及び金額、将来性について説明願いたい。

答 鍛冶谷 眞一議員

水産事業振興費で大和堆漁場保全対策事業50万円が計上されているが、この補助金はどのように補助し、漁業者に役立つているのか、もっと増額計上はできないのか。

問 住民課長

令和2年度に成婚した組数は10組で、過去と比べても増えている。事業内容は今年度はコロナ禍でイベント企画はできなかったが、令和3年度に向けては色々な企画や、県の実施団体とも合同に婚活の事業をやっている。金額については適正だと思っている。

問 農林水産課長

支援緊急対策事業の補助金は110万9千円の予算が計上されているが、令和2年度では200万円計上されていた。この補助金の内容と、減額補正した理由は。

この支援事業の内容は中型いか釣り漁業者の経営支援のために、石川県と能登町、信漁連が連携をして利子補給を行い融資の円滑化を図るという趣旨のものである。

問 農林水産課長

大和堆漁場保全対策事業の補助金50万円については、水産庁や海上保安庁へ陳情に行くための旅費について2分の1を助成しているものであり、今年度までの実績をみても50万円足りていると思う。

問 鍛冶谷 眞一議員

いか釣り漁業経営資金

を予算計上した。



問 鍛冶谷 眞一議員

レンタカー利用誘客助成事業300万の予算計上について、令和2年度は500万であったが、令和3年度に減額した経緯及びこの補助金をどのように生かし観光振興に臨むのか。

問 ふるさと振興課長

この助成事業はレンタカーを利用し、町内の宿泊施設に宿泊された観光客などに対して、1台につき2千円を助成することで、町内の宿泊施設の



利用を促進し地域の活性化をする目的で制定されたものである。

令和2年度の予算計上は500万円に対し、コロナ禍等の影響で、900台180万円の実績見込みである。この実績を踏まえたうえで、令和3年度は、今年度よりも600台増しの1千500台として300万の予算計上とした。観光振興についてはレンタカーが能登地区において最も有効な移動手段だと考えている。能登町の観光施設は

問 市濱 等議員

ブルーベリー取扱業務700万は、昨年末では農林産物総合センター管理運営費となっていたが、どういった意図で名称が変更になったのか。

問 農林水産課長

農林産物総合センターは、4月から農林産物処理加工施設上町センターという名称になる。能登町ふれあい公社が指定管理者であることに変わりなく、令和3年度からは指定管理料としてではなく、ブルーベリー取扱業務の委託料という形で、業務内容と予算の使われ方を見えやすくする



ために名称変更をした。



それが採択の見込みになったことから、今回の予算計上となった。

☒ 吉田 義法議員

他にも防火水槽がない地区はあるのか、また古く耐震性がなされていない所は順次更新する計画はあるのか。

☒ 総務課長

☒ 吉田 義法議員

消防施設等の整備事業で、耐震性貯水槽の整備2カ所挙がっている。これは防火水槽で耐震性の整備をするのか。

☒ 総務課長

その通りである。地区としては、小間生地区と宮地地区の2カ所で、この2カ所の設置場所については防火水槽が無かったという事で、国の方へ補助申請をした。

月補正で対応したいと思っ

ている。

☒ 宮田 勝三議員

中山間地域等直接支払事業での交付金について、第4期までは、途中で家庭の事情とかあって耕作できない時は、遡って交付金の返還をしなければならなかったが、第5期から緩和されたと聞いたが、どうなのか。

☒ 農林水産課長

第4期までは10割単価

を選んだ地区は、いわゆる遡及返還を行う必要がある

だったが、第5期からは幾分緩和され、やむを得ない事由によって耕作で

きないような場合については、その土地を交付金の対象から外すだけで済

み、既に交付を受けていた交付金の遡及返還をす

る必要はなくなった。

☒ 宮田 勝三議員

中山間地域等直接支払

事業の交付金の対象とな

っている土地で、ほ場整

備等の工事が行われてい

て、1年間は少なくとも

耕作が出来ないとなった

時に交付金はどうなるの

か。

☒ 農林水産課長

中山間地域等直接支払

事業の交付金の実施要領

では、土地改良の通年施

行に係る農地については、

1年に限り交付金の対象

とする事ができる。

☒ 宮田 勝三議員

用機械を購入されたり、

雑草を防ぐための防草

シートを購入するなど

のための原資として積

み立てていただくや

り方もあると思う。ただ、最終的に交付金の使

方は、その集落で責

任を持って決めていた

だくことになっている。

☒ 農林水産課長

その場合の交付金の使

い方の1つとして、この

ほ場整備は事業完了後、

地域の担い手の方が農業

# 建設委員会

小路政敏 (委員長)

堂前利昭 (副委員長)

田端雄市 國盛孝昭

酒元法子 河田信彰

志幸松栄

臨時財政対策債とあるが、この歳出は、何になっているのか。

臨時財政対策債であるが、一般財源であり、毎年億単位で計上している。

地域安全推進費の高齢者講習支援事業324万円は一人1千円で良いか。

一人3千円で、千人分である。高齢者の講習を受けられる方で免許を更新される70歳以上の方が対象となる。

問

交通対策費の予約制乗合タクシー運行費266万円だが、何を助成しているのか。

乗合タクシーについては、事業主体は、能登町にある4社のタクシー事業者で運営しており、病院や役場などと自宅をタクシーで送迎するものがある。キロ数に応じて、複数で乗車した場合は、遠くても1200円と設定しており、通常のタクシー料金の方が高いため、その不足分を補ってんしている。

道路橋りょう維持費、道路橋りょう新設改良費で両方に除雪業務とあるが、どのように区分して

問

除雪対策事業の中の除雪業務約7600万円については、通常、除雪業者と契約し委託料と固定費がここに含まれる。社会資本整備総合交付金事業にある除雪業務2300万円については今年のように大雪があった際に補助対象事業として3分の2を交付金に充てても良い事になっている。除雪費は、社会資本の交付金にすでに含まれているものではないが、令和2年当初は約500万円だったが、今年は約2300万円が交付金の対象となる。



問

下水道の接続戸数が3946戸というのは、町全体の何%か。この割合に対して今後の取組を示せ。

問

町全体では、50%で、普及率は72.8%である。下水道については、農業集落排水、漁業集落排水等は、人口が減ってきており、統廃合を考えている。農業集落排水、漁業集落排水で運営している箇所でも、将来的に浄化槽にならないか、施策の組み立ての調査も計上しているの、どちらが効率が良いか検討する。

空家の解体補助で支出しているのは、平成29年は6件、平成30年は8件、令和元年は4件、令和2年は5件で、25件である。

問

林業振興費の松くい虫対策防除事業の委託料が、100万円ほど低いが理由は。

問

薬剤の単価の変動と令和2年度の実績とを鑑み、計上した。

問

地域振興費ののときりしま振興事業について昨年度134万円から今年度94万円の減額の理由を示せ。

問

今年度は、全国つつじサミットが沖繩で開催予定であったが中止になったため、旅費分を減額した。



問

創業・継承支援事業が昨年と比べると1583万円と増加傾向にあるが、理由を示せ。

問

今年度は若干申請者が増え、6件で補正も含めて1600万円である。令和元年度は4件で100万円、令和3年度も相談があり、増額して計上した。

問

観光費にある原材料費は、サルビアと説明があったが、昨年より120万円減少している。今後サルビアをどうするのか。増額しないのか。今後の方針は。

問

町と現在管理している方、そして道路管理者の石川県奥能登土木事務所を担当課と協議し、原材料費は、町が半分の231万円、県が231万円で42000本の苗代とし、昨年より少し単価を





上げて事業を継続する。

Ⓔ 保全松林緊急保護整備事業、松くい虫防除薬剤散布事業の特別防除、松林保全対策事業、松くい虫防除樹幹注入事業の内容を示せ。

保全松林緊急保護整備事業については、松くい虫に侵されて枯れかかった木を伐採して蔓延するものを防ぐ事業である。財源は、国が50%で県が25%となっており、秋、春の年二回駆除を行い、それぞれ150m<sup>2</sup>ずつの合計300m<sup>2</sup>の枯れた松を伐倒する。

松くい虫防除薬剤散布事業には地上防除と特別防除がある。地上防除は2ha行っている。

## 教育厚生委員会

特別防除は、ヘリコプターを使って薬剤散布をするものであり、183ha行っている。

松くい虫防除樹幹注入事業は、グリーンガード

ネオという薬剤を松の木

の幹に注入する。薬剤効果の持続年数は7年であり、遠島山公園と松波城址公園をローテーションで行っている。

15万円、県は6回、町は8回助成する。R2年度中は5名に助成した。

Ⓔ 結核予防事業費に90万2千円の予算が計上されているが患者数などの現状は。

Ⓔ すこやか赤ちゃん祝い金の内訳は。また、近隣の市町との比較は。

Ⓔ 第1子に10万円、第2子に20万円、第3子以降は30万円で奥能登では一番手厚く設定している。

Ⓔ プール利用助成金は鵜川小学校が対象のものか。

Ⓔ 鵜川小学校の全児童を対象に50名の10回分を見込んでいます。体育の事業としてなごみを利用して

市濱 等 (委員長)

吉田義法 (副委員長)

馬場 等 金七祐太郎

向峠茂人 宮田勝三

鍛冶谷真一

は補助対象ではないのか。

Ⓔ 有資格者の学童支援員の確保ができたことや利用者も10人程度いるので、3年度から補助対象の学童保育として取り扱う。

Ⓔ 救急医療委託とは。

Ⓔ 能登北部医師会館内で調整され土日、祝日の当番医として開業医に委託している。

Ⓔ 老人福祉事業の一人暮らし安否確認の具体的な内容は。

Ⓔ それぞれで頻度は違うが民生委員や老人福祉連絡員が直接確認している。その他に緊急通報装置や配食サービスなどがある。

Ⓔ 齋場管理費の中の工事費とあるが内容は。

Ⓔ タイミング療法と人工授精療法に年間15万円助成する。特定不妊治療の体外受精や顕微鏡受精には県から30万円、町から

Ⓔ 火葬炉と多目的ホール入口の自動扉等の修繕を行う予定。

Ⓔ 奥能登クリーン組合の負担金は過疎債か。

Ⓔ 一番有利な起債、過疎債で7億2113万円。

Ⓔ テニスの神和住純杯の決算書は毎年、提出されているか。また、テニス

Ⓔ 全日本学生選手権の2年度予算650万円に対し3年度、600万円に減額した理由は。

Ⓔ 神和住杯の決算書は提出されている。また、全日本学生選手権はコロナの影響で3年度に延期されており計画書に基づき予算を計上した。

Ⓔ 不妊治療の費用を一部助成するとあるが内容は。またR2年度中に助成した人数は。

Ⓔ 齋場管理費の中の工事費とあるが内容は。

Ⓔ タイミング療法と人工授精療法に年間15万円助成する。特定不妊治療の体外受精や顕微鏡受精には県から30万円、町から

Ⓔ 火葬炉と多目的ホール入口の自動扉等の修繕を行う予定。

Ⓔ 奥能登クリーン組合の負担金は過疎債か。

Ⓔ 一番有利な起債、過疎債で7億2113万円。

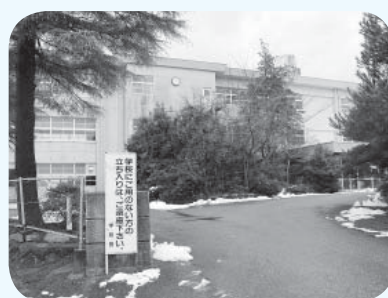
Ⓔ テニスの神和住純杯の決算書は毎年、提出されているか。また、テニス

Ⓔ 全日本学生選手権の2年度予算650万円に対し3年度、600万円に減額した理由は。

Ⓔ 神和住杯の決算書は提出されている。また、全日本学生選手権はコロナの影響で3年度に延期されており計画書に基づき予算を計上した。

Ⓔ 男女共同参画審議会を設置している目的は。

Ⓔ 年3回、会議を開いており男女平等の実施計画を審議している。4年に1度、指針に従い男女共同参画行動計画を改定しており3年度にダイジェスト版を各家庭に配布する予定。



Ⓔ 齋場管理費の中の工事費とあるが内容は。

Ⓔ タイミング療法と人工授精療法に年間15万円助成する。特定不妊治療の体外受精や顕微鏡受精には県から30万円、町から

Ⓔ 火葬炉と多目的ホール入口の自動扉等の修繕を行う予定。

公民館活動費の特色ある活動事業費の99万9千円は全公民館に対してのものか。また、補助金は後払いか。

全15館の内、申請があった12館分で上限が10万円である。事業内容により金額が違う。支払いは町の補助金要綱に沿っており実績払いがほとんどだが概算払いも可能。

真脇遺跡縄文館の入館料はいくらか。また、管理費で年間1千万円以上の持ち出しとなっている。



町内の他の観光施設と合わせてPRが必要だ。

入館料は大人330円、高校生以下が160円で縄文館とドブネ収蔵庫の両方へ入館できる。年々、

入館料収入は減ってきており3年度は58万4千円を計上した。PRについてはふるさと振興課とタイアップしたい。

猿鬼歩こう走ろう健康大会の予算が計上されているが中止では。

大会は中止するが5年に1度の HALFマラソン公認コースの検定費用として40万円を計上した。

旧鷓川小学校の解体は準広域の避難場所であり全種類の災害に対応できる体育館を含むのか。

体育館は耐震化されていないため解体する。避難場所としては耐震化さ

れている現在の鷓川小学校を考えている。

体育協会活動推進事業費を前年度より120万円ほど減額した要因は。

3年度の県民体育大会の会場が宝達志水町のため宿泊費などの派遣費を減額した。

コロナの影響があると考えられるが宇出津総合病院では満床の場合、何人入れるか。

満床の場合は100人。当初予算はほぼコロナの影響がなく病床についても100%稼働できる前提で組んだ。

介護認定審査会は何名で構成され、どの程度、開かれているか。また審査するメンバーは毎回異なるのか。

構成員はドクターや施

設の代表、専門職など4名程度で毎週30件ほどの審査を行っている。審査は4班交替で行っている。

介護認定を受けるにはどうすればよいか。また、ワンストップで対応できているか。

健康福祉課内の地域包括支援センターに問合せれば対象者に応じた適切な方法で対処する。介護認定の申請についても補助する。ワンストップ化に努めているが完璧ではない。今後、さらに最善を尽くす。

付託された議案の他に質問・意見がありました。



新型コロナウイルスワクチンはファイザー社製のものから変わる場合は周知されるのか。

当面はファイザー社製のワクチンを使うが他のワクチンも国が承認すれば使うことになる。国の方針に従って行く。

新型コロナウイルス接種の申込みについて高齢者への対応は。



ワクチン (イメージ)

予診票の記入方法や申込みについては広報や有線テレビで周知するが、一人暮らしの高齢者や認知症の方の対応はケアマネジャーに依頼する予定。

新型コロナウイルス接種

種の案内は年齢が高い方からとのことだが、地区ごとに接種させ送迎を各町内に依頼することも考えてはどうか。

送迎については検討していきたい。

コールセンターの立ち上げはできるだけ早くに。

コールセンターの職員の募集や契約などを考え4月からを予定している。

基礎疾患のある方はかかりつけ医に相談とあるが接種会場に配置された医師が判断すればよいのではないか。また、ワクチン接種のシミュレーションは行ったのか。

3月1日に宇出津総合病院の1階フロア全部を使ってシミュレーションを行った。実践しながらで上手くできた。



1月から3月の主な議会活動

- 1月7日 交通安全祈願祭
- 1月10日 町成人式
- 1月20日 広報編集特別委員会
- 1月27日 石川県町村議会議長会臨時総会（地場産業センター）
- 1月28日 議会運営委員会・全員協議会・第1回能登町議会1月会議
- 2月15日 能登地区町議会連絡会
- 3月1日 議会運営委員会
- 3月2日 議員全員協議会（3日）  
（議案上程）
- 3月5日 第2回能登町議会3月定例会議
- 3月8日 各常任委員会
- 3月11日 第2回能登町議会3月定例会議  
（一般質問）
- 3月12日 第2回能登町議会3月定例会議  
（採決）
- 3月25日 石川県町村議会議長会議長協議会・  
石川県市町議会議員公務災害補償等  
組合議会定例会（津幡町役場）
- 3月29日 議会運営委員会



令和2年度出欠状況表

○…出席 欠…冠婚葬祭 通院 私事都合等により欠席 ー…対象外 オ…オブザーバーとして議長が出席

月 日	会議名	議員名												
		吉田 義法	堂前 利昭	馬場 等	田端 雄市	金七 祐太郎	國盛 孝昭	市濱 等	小路 政敏	酒元 法子	河田 信彰	向峠 茂人	志幸 松栄	宮田 勝三
03/01/20	広報編集特別委員会	○	○	欠	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○
03/01/28	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-
03/01/28	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/01/28	1月会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/01	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-
03/03/02	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/03	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/05	3月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/08	各常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/11	3月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/12	3月定例会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03/03/29	議会運営委員会	-	-	-	○	○	○	○	○	オ	-	○	-	-

まちかど

インタビュー



徳田忠広さん

今回のまちかどインタビューは、徳田林業(有)社長の徳田忠広さんを探ねました。

(インタビューアー 酒元 法子)

『森』という財産を  
未来に引き継いでいく

34歳になったときでした。林業を一生の職にしようとした決心。銀行員を辞めて父の

後を継ぐことにしました。家族は驚いたようです。また転身は大変でした。しかし山と森が好きだったのと林業という仕事の重要性を確信していたので、今まで続けてこれました。

このままサラリーマンでいいのか・・・いろいろと悩みました。

森林の本来の意義や治山が大切です。山や森が自然環境に及ぼす重要な役割についての認識も高まっています。また山や森が災害を防いでくれます。先祖代々がどういった気持ちで、山に携わってきたのかを考えていきたいです。

家族を持つようになつてから、次第に山の魅力に惹かれてしまいましたが、一回しかかない人生、このままサラリーマンでいいのか・・・いろいろと悩みました。

今の現状は、担い手や林業を育成する環境づくりが非常に重要であると感じています。地元の森林組合と町が連携して、第一次産業に力を注いでほしいし、目を向けてほしいと感じています。

◆林業の道に進まれるきっかけは？  
大学を卒業後、大阪で銀行員として働いていました。お盆や正月に帰省した際に、林業を営んでいた父を手伝って、よく山に入りました。子供のころはそうでもなかったのですが、都会で暮らし、

◆林業の現状と今後について  
林業は百年の計をもつてやる仕事。今の私たちの努力は、孫たちの世代で実を結ぶ。かけがえない山、森という財産を未来に引き継いでいく、それが私の使命だと思います。

◆今後の使命は  
林業は百年の計をもつてやる仕事。今の私たちの努力は、孫たちの世代で実を結ぶ。かけがえない山、森という財産を未来に引き継いでいく、それが私の使命だと思います。



荒れ気味の森林の前に、憂慮されていました

次の定例会議は6月7日開会予定です。

議会の日程については、決定しだい町のホームページ、または有線テレビでお知らせしています。傍聴にお越しの際は、マスクの着用、手指の消毒等、感染症対策にご協力をお願いします。

広報編集	
特別委員会	
委員長	鍛冶谷眞一
副委員長	堂前 利昭
委員	吉田 義法
	馬場 等
	酒元 法子
	河田 信彰

編集後記  
私たちが日頃から食している豊かな恵みは、能登町の豊かな森林が大きく関係していることを改めて認識することが出来ました。また唐杉林道の川の保全をすることで、鮭尾地区の生活水を生み出していることなどをお聞きし、雑木林の重要性も再認識しました。陸の豊かさを守り、担い手不足の中、次につなげる為に必死に頑張っている心意気に感動し、改めて森林に対する愛着をうかがい知ることができましたことに感謝します。(委員 酒元 法子)